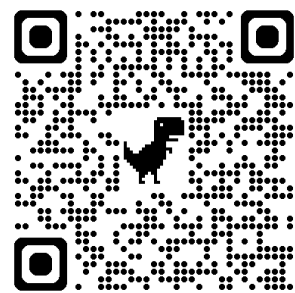


お知らせコーナー



モノ言う市民の水先案内人
デモカレンダー
<https://democalendar.jp/>



戦争と平和を考えるすべての人々必見の動画
WARmericaの運命
歴史上最も早く最強で唯一の覇権国となったアメリカが、最も早く衰退する帝国になろうとしている。その歴史を始まりからひも解くドキュメンタリー。
制作:韓国 日本語字幕 65分

原水爆禁止世界大会 参加報告会

日 時:8月22日(土曜日)10時~12時
会 場:西白井複合センター 研修室
報 告:小田川あつこ
※長崎被爆体験者のお話も予定

世話人会に参加しませんか (一般会員もOK)

★次回は9月1日の予定

日 時:原則第1火曜日 9時~ 会報印刷/封入/配達手配

場 所:まちづくりサポートセンター (市役所東庁舎入って正面)

*日時を変更する場合があります。ご参加の際は前もって、

代表・影山廣輔 090-8848-3200) または世話人にご連絡ください。



九条の会
オフィシャルサイト
<http://www.9-jo.jp>



日本を「戦争する国」にさせない!

しろい・九条の会

《代表》影山廣輔 090-8848-3200



しろい・九条の会
QRコード

日本国憲法 第九条

日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

2 前項の目的を達するため、陸海空その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。



憲法紙芝居動画
QRコード

語りあおう平和の道を (白井市平和都市宣言より)

戦後81年

しろい 21th 九条
昭和101年

美しいカラー版はホームページをご覧ください。

戦争と平和に思いをはせる季節…
終戦の日(8月15日)に向けて

□白井平和大行進に参加しました

去る7月12日(日曜日)、白井市内3ヶ所(西白井駅、白井駅、桜台)にて、核兵器のない世界を求める平和行進が開催されました。参加者は60名以上に上り、中には長崎で被爆体験をされた方もいらっしゃいました。

しろい・九条の会からは、代表の影山廣輔等が準備段階から実行委員会に参加。当日も、多数の会員が参加しています。

□終戦の日に向けて

8月5日(水曜日)と6日(木曜日、広島原爆の日)にも、それぞれペンライト集会が予定されています。5日は西白井駅前にて19時45分から、6日は千葉ニュータウン中央駅前にて

17時から開催となります。

また、8月22日には、原水爆禁止世界大会(広島)参加者の報告会も予定されています。(詳しくは会報4頁)



しろい・九条の会は『白井市平和都市宣言』の精神に則り、平和の道を語り、訴え続けます

私の戦争体験

堀込 関

私は昭和11年生まれ。戦時中は世田谷にいて近くの母の実家の防空壕に避難した。そこは赤土のにおいがして足の長い蜘蛛の様な虫がいた。食べ物はなくサツマイモのつるや飼っていたウサギを殺して食べた。小学校入学の時、父は戦争で北方に行き下に3人の妹がいて母は大変だったが愚痴は一言も言わなかった。

3年生のとき長野に集団疎開したが、親が持たしてくれた食べ物はすべて没収された。手作りの桜餅を持たせてくれたが食べられなかった。そのうち親がお手玉に豆を入れてきてそれをほどいて食べる子もいた。飢えていたしお寺だったので夏は蚊が佃煮のようにいて大変だった。逃げ帰った男子もいた。やがて母が連れ戻しに来た。山の手にも戦火が迫りどっちが生き延びるかわからない状況だったからかなと思う。家の近くも焼夷弾が落ちたが地面が土なので埋まって爆発しなかったので不発弾がたくさんあった。

親類が駅前でこんにゃく屋をやっており母は重いのを担いで売りに行っていた。顔見知りの近所の若い女性が飢え死にして解剖したらお腹の中はこんにゃくだらけだったそう。

自分も良く生きたな、良く育ったなと思う。

戦後も大根ゴロゴロ、お米はパラパラという雑炊でますかった。父は戦後1年位に帰ってきたが母は結核になり父がどこからか手に入れた薬を毎日注射して治った。

今の政治の奥には戦争したくてしょうがないというのが見える。いずれはアメリカから自立することになるのではと思う。隣国とは仲良くしなくてはいけないと思う。

第5回憲法カフェ、好評でした！

堀込 酒井

7/20(月祝)西白井駅前のアンズハウスにて、第5回憲法カフェを開催しました。参加者は16名。そのうち初参加の方が7名(会員4名・非会員3名)もいらっしゃいました。

3グループに分かれて憲法の条文についてディスカッションののち、発表という形式で行いました。前文・14条・99条などそれぞれの思いを語り合い、「普段ゆっくり憲法や社会情勢について話す機会がない中良かった」と感想をいただきました。また、学校では憲法も近代史(戦争)もさらっとやって終わってしまう為、「自ら学ばなければ、憲法が権力を縛るものだとは知らなかった」という意見も多くありました。憲法についての基礎知識がなければ、改憲や緊急事態条項など危険な要素に気づくことができません。デモよりもこのような形が参加しやすい、と言った意見もあり、今後も定期開催の必要性を感じました。

また、しろい・9条の会で作成した動画も好評で、学校で流してほしいとの話しも出て、実現できたらいいなと思いました。

憲法カフェをきっかけに新しく入会された方も！今後もよろしくお願いいたします。

会員・非会員問わず 投稿大募集

「語りあおう平和の道を」
(白井市平和都市宣言より)

会員投稿コーナー

世界平和からなに気ない日常まで、どんな内容でも構いません。
ふるって皆様の声をお寄せください。

白井市平和都市宣言

白い梨の花が咲く
緑豊かな田園のまち

青く広がる空のもと
ふれあい集う文化のまち

笑顔あふれて歌声ひびき
日々のくらしのやすらぎと
希望に満ちたしあわせが

全人類の大切な地球を愛するから
かけがえのないひとびとを愛するから
語りあおう平和の道を

私たちは生命の尊さを深く認識し核兵器の廃絶と
日本のそして世界の恒久平和の実現を念願します
白井市は市民の平和と繁栄を求める心を結集し
ここに「平和都市」であることを宣言します。

昭和62年3月13日

憲法審査会Watchingシリーズ ⑳

“国民投票法制定..という名の“壊憲準備..

笹塚 齊藤昭夫

政府与党は、特別国会の全期間を通して、言論の府たるにふさわしくない見るに堪えない醜態をさらけ出した。挙句の果てに、最終盤では、民主主義の根幹にかかわる重要な法案を、ろくな審議もしないで成立させる(国旗の損壊等の処罰に関する法律案、皇室典範の一部を改正する法律案)という暴挙に出た。そのうえ、国会の延長を決めて、維新の会の要求である副首都機能の整備の推進に関する法律案の成立を図っている(7月19日現在)。

この間、衆議院の憲法審査会は何を論議していたか。会議の記録によると、緊急事態条項、国民投票法案の改定、9条、合区・地方公共団体などについて「審査」したとのことである。いずれも、上記した法律案に比べれば緊急性が低いものである。緊急性が低いだけではない。憲法について審査するというのであれば、憲法違反であるとまで指摘されている法律案について、なぜ審査しないのか。

憲法審査会は、現実に行進している憲法の根幹にかかわる問題から目をそむけて、ひたすら改憲に向かって突き進んでいる。「憲法が生きる政治」の実現がますます緊急の課題になってきているのである。(260719)

3/29『島で生きる』～石垣島ドキュメント上映と湯本雅典監督とのトークの感想文②

*監督の講演が良かった。話がわかりやすい。*作られた感じがあまりなく、インタビュー等自然な語り、様子でよかったと思います。石垣市は住民投票を削除したこと等ありえない事だと思いますが、昨年の中山市長リコールの後の選挙でも中山さんが再選された事実をみると、保守派が根強いのかと思います。娘が20年前から石垣に住んでいますが、友人の中には内地へ帰ったり、季節によって行き来している人も多く、農業を営んでいる方達とは、島に対する思いには温度差があるかもしれません。沖縄は地理的に遠く、マスコミの報道も少なく、なかなか関心が向きにくいので、こういうドキュメンタリー映画の上映は貴重だと思います。*各地域で同じ映画を上映するのは、足を運びやすく良いと思います。監督のお話も聞け、映画に出た人々の言葉にも非常に刺激を受けました。よかったです。*映像、音響～わかりやすかった。*石垣島にミサイル基地が開設されるまでの住民運動の様子が詳しくわかってよかったです。ミサイル基地に賛成する住民がたくさんいる、これが現実なのかと感じました。先生の講演が良かったです。*島の状況がよくわかりました。*最前列で観させていただいて、ありがとうございました。